請願・陳情文書表（６月定例会）

30.６.14

受理番号	件名	受理年月日	要旨	提出者	紹介議員	付託委員会
陳情第３号	宅地開発に関する陳情書	30.６.８	福田地区の宅地開発予定地域、及び隣接住宅地、家屋の状況を鑑みて、宅地開発の許可をしないで下さい。 記 宅地開発予定地域周辺は軟弱地盤で現在も沈下中である。大型運搬車両が通過したことのない道路であり、運搬車両による振動及び家屋損壊が考えられ、又、地下埋設の下水道は現在流れが悪い状況である。（一部下水道課立会済） 埋立土量も多く 1,000 台以上の車両が往復するものと思われ交通事故も心配である。宅地開発予定地は元々田んぼであり、隣接住宅地の擁壁が一夜で突然40ｃｍくらい陥没し、擁壁が丸出しで南から北へ水路が出来て泥土で家屋が倒壊しそうになり、隣接住宅地造成業者と福田農会の話し合いで 50ｃｍ位嵩上げした場所である。 支持基盤は想定ができない（30m以上）。隣接家屋の状況は傾きが 10ｃｍから 15ｃｍ、床が５ｃｍから 10ｃｍ宅地開発予定地方向に下がっている。洪水にでもなれば造成地の出入口は膝か腰位まで水位が上がり、救助も流速が速いため状況によって大変危険で困難と思われる。防災面でも大きな課題があると思える。 隣接住宅地は最悪の状況で、家屋の傾きもあり、減税の対象となっており、道路舗装もクラックを起こし側溝も宅地開発予定地方向に開いて現在も沈下中と思われる。 宅地開発予定地で計画されている支持杭を支持基盤まで到達させないフローティング工法は、上記のような事柄が必ず発生すると思われ、業者任せの設計施工は大変不安ななかで、豊岡市の指導及び隣接住民に説明がないまま施工されようとしている。住民の不安は拭えない。 当地域及び隣接家屋の状況を鑑みて、宅地開発の中止をお願いする。	豊岡市下陰区長 豊岡市下陰586 西村　充春		建設経済委員会